

唐突ですが、
私は、この人のことが
好きではないです



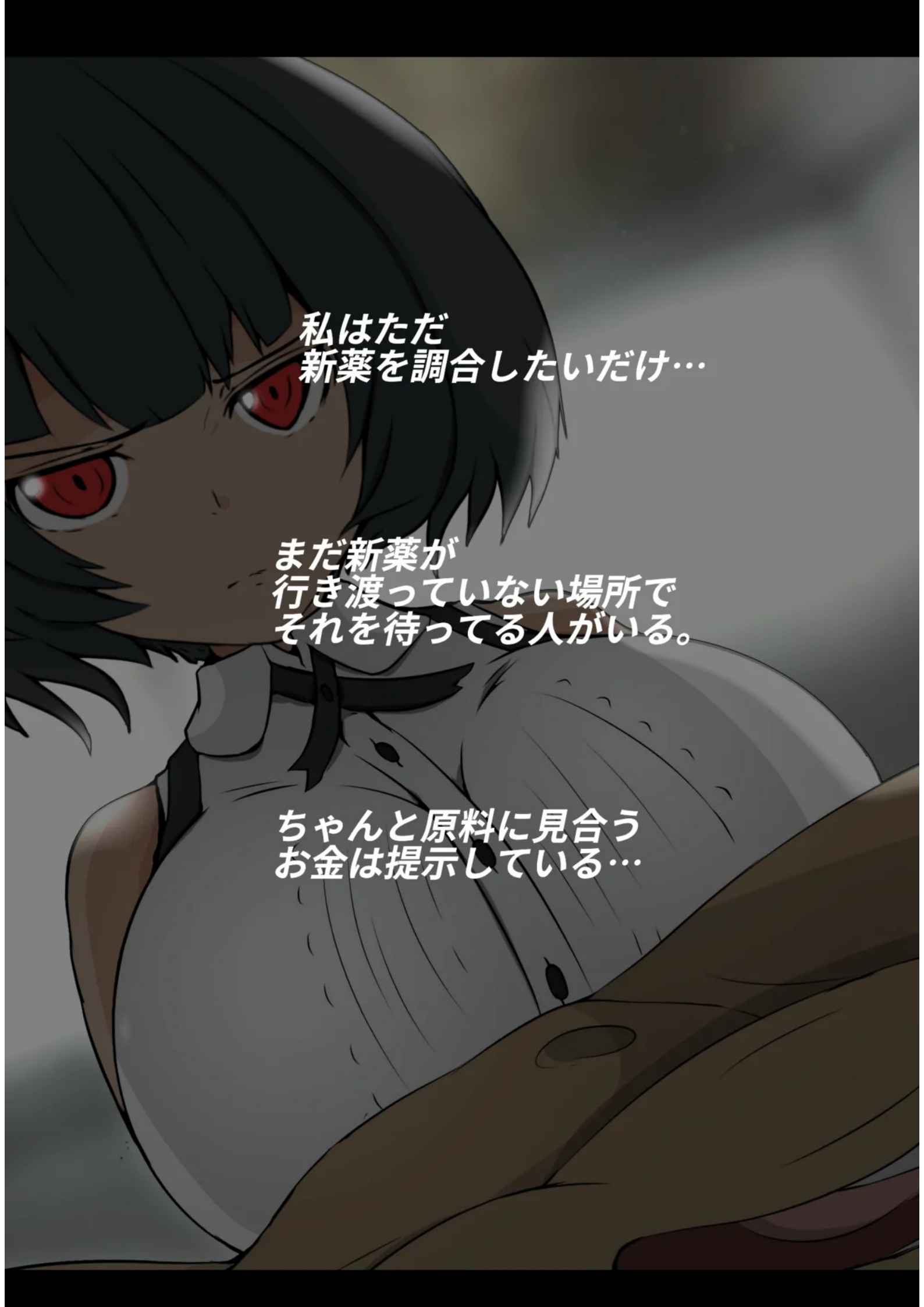


私の足元を見みて…

強引に
要求をせまる

この人が嫌いです。

臆面もなく娘程の年齢の私に
子供の様に
駄々をこねるこの人が嫌いです。



私はただ
新薬を調合したいだけ…

まだ新薬が
行き渡っていない場所で
それを待ってる人がいる。

ちゃんと原料に見合う
お金は提示している…



でも、この人は
お金はいらないと
駄々をこねる…

「アイツら見返すんだ」
と喚き散らす…

それで...



対価として…



私に…



アキラ

みんなの前で
ご奉仕えっちをさせる。





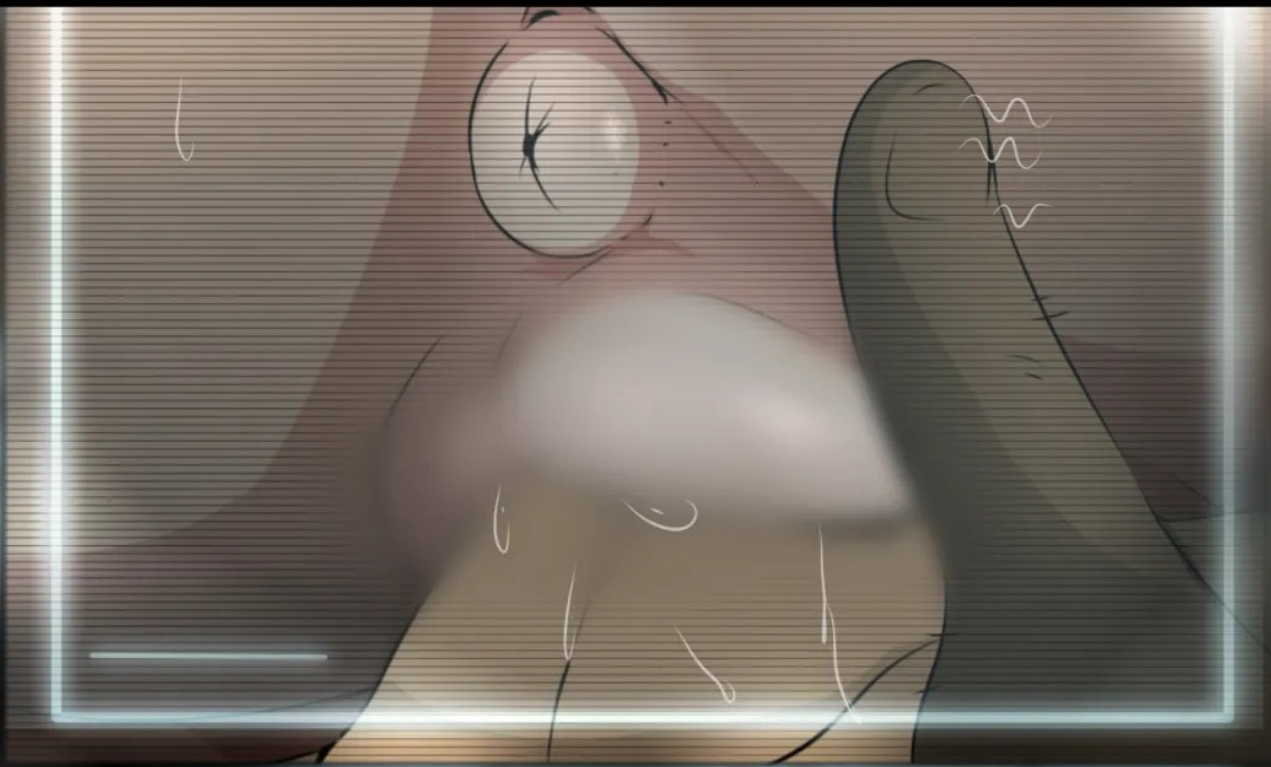
この人が商工会の
みんなを見返せるように
一肌脱がせて…

私のことを「娘みたい」と
良くしてくれる人達の前で…



えっちの相手を務めさせる。

こんなこと…
馬鹿なことだとわかってる。
愚かだってことも…



みんなだって
びっくりしているはず…



でも、どうして...



おちんちん出すの…？





みないで...

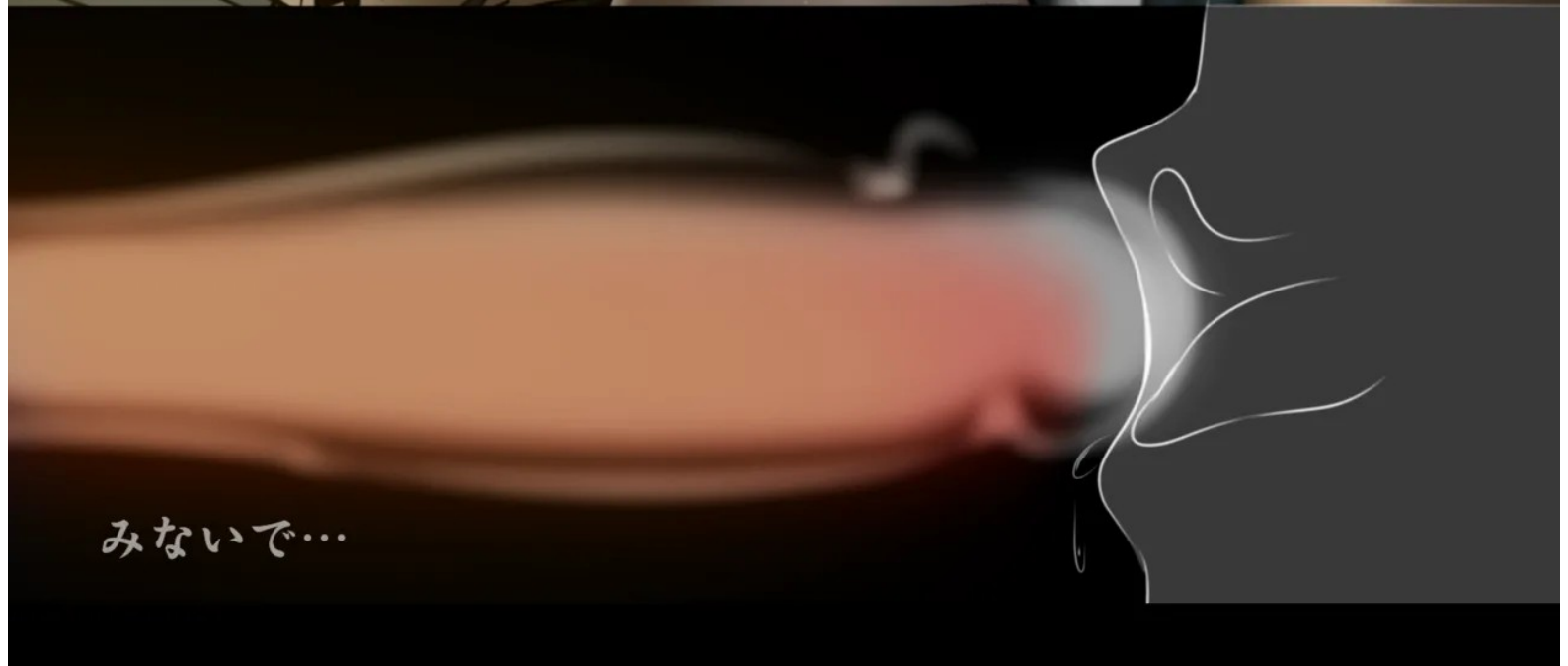
私のこと...



おまんこ
突くためは
たてるとこお...



娘みたいって言ってたのに...



みないで...



どうして
止めてくれないの…

おまんこいれちゃうよ…

みんなのえっち…

どうして
助けてくれないの…

みないで…

本気汁
みないでえ…



虐められているのに
美味しそうにおちんちん食べてるよ…

嫌いな人の
おちんちん…

たべるの
みないで…



みんな
奥さんいるくせに…
みないで…っ！

馬鹿にしているこの人に
私、虐められているよ…

ねえ…その精子は誰に向けているの…

やだあつ

それいやあ

みんなの前で中と外
自分で選びたくないっ

私を…

ああ…っ
抜かないで…っ！

水

狙わないで…

ぜんぶ
たべりゅのお…



でもこれで…

ちゃんと原料を得られるし
新薬も届けられる。



結果的に
多くの人が助かることになるけど…

これ
撮ってるんですか…？

(はあ…やっぱり
この人嫌い…)



やっぱり、私はこの人が好きではない。

(だけど…嫌いだけど
手が掛かるから…
私がいないと…)

あっこ、こら…
がっつかないで
ください…

いいこだから…
落ち着いて…

そう思いながらも…
私は…個人的な2回戦の
準備を始める。

終